



〈 佐倉を知る 【二】 〉 ～全部読んだあなたは佐倉通！！～

<p>津田梅子 学習まんが人物館 小学館 〔K090ツ〕</p>	<p>津田塾大学 津田梅子資料室 監修 〈小・高学年～〉</p>	<p>佐倉藩士の津田仙は、西洋学問を積極的に学んでいくべきだという考えを持っていました。そのため、仙の娘である梅子も、日本女性として初めてアメリカへ留学します。わずか7歳のときでした。本書は、梅子の考え方や生き方に多大なる影響を及ぼした父仙の考えや仕事ぶりも描かれています。女性の地位がまだ確立されていない時代に、女性の地位の向上を目指し、女子教育に生涯を捧げた梅子の生き方は、特に女性にとって勇気を与えてくれるでしょう。</p> <p style="text-align: right;">【佐倉学：佐倉の偉人】</p>
<p>現代に生きる 西村茂樹 佐倉市 〔C28.9ニ〕</p>	<p>石渡 敬 著 〈中学生～〉</p>	<p>西村茂樹は明治という新しい時代の中で、人々や青少年がどのように生きたらよいのかということを考え、道徳教育をすすめた人です。茂樹の目指すところは、自分自身を高め、他人に対して思いやりのある心を育てることにありました。茂樹の伝えたかったことは、多様化する現代社会にも通じるのではないのでしょうか。</p> <p style="text-align: right;">【佐倉学：佐倉の偉人】</p>
<p>評伝堀田正睦 国書刊行会 〔C28.9ホ/289.1ホ〕</p>	<p>土居良三 著 〈中学生～〉</p>	<p>堀田正睦について、さらに興味を持った方におすすめです。</p> <p style="text-align: right;">【佐倉学：佐倉の偉人】</p>
<p>ふるさと歴史読本 原始・古代の佐倉 佐倉市 〔K090フ/C23.3フ〕</p>	<p>〈中学生～〉</p>	<p>【目次】縄文時代・稲作のはじまり・臼井南式土器・邪馬台国時代の佐倉・古墳がつくられた時代・佐倉牧の始まり・平城京がつくられたころの佐倉・文字と絵が書かれた土器佐倉市・古代のお金・本書で取り上げた主な遺跡（上座遺跡、江原台遺跡、吉見台遺跡、井野長割遺跡、岩名天神前遺跡、臼井南遺跡、飯郷作遺跡、岩富漆谷津遺跡、高岡大山遺跡）など</p> <p style="text-align: right;">【佐倉学：歴史】</p>
<p>ふるさと歴史読本 中世の佐倉 佐倉市 〔K090フ/C23.3フ〕</p>	<p>〈中学生～〉</p>	<p>【目次】平将門の乱と佐倉・鎌倉幕府の成立と千葉氏・足利尊氏の近習となった臼井行胤・千葉氏の本佐倉城築城と弥富原氏の登場・本佐倉城下の人々・臼井氏と原氏・臼井城における2度の合戦・妙見信仰と千葉氏・近世の幕開け・臼井興胤と志津胤氏の伝説（阿多津の伝説）など</p> <p style="text-align: right;">【佐倉学：歴史】</p>
<p>ふるさと歴史読本 近世の佐倉 佐倉市 〔K090フ/C23.3フ〕</p>	<p>〈中学生～〉</p>	<p>【目次】佐倉地方にとっての江戸時代・佐倉藩の成立から廃藩置県まで・佐倉藩の領地・佐倉藩堀田家の家臣団・武家の生活・佐倉藩の藩政改革・藩校成徳書院・蘭医学塾順天堂・農民のくらし・年貢と諸役・佐倉牧・印旛沼とくらし・成田街道と佐倉・『古今佐倉真佐子』に描かれた佐倉など</p> <p style="text-align: right;">【佐倉学：歴史】</p>
<p>ふるさと歴史読本 近代の佐倉 佐倉市 〔C23.3フ〕</p>	<p>〈中学生～〉</p>	<p>【目次】廃藩置県と佐倉県～印旛県の設置・佐倉藩の士族授産事業・佐倉町、臼井町と五か村の成立・「学制」と教育の普及・佐倉中学校と佐倉高等女学校・伯爵堀田正倫の地域振興・明治期の茶業と養蚕業・自由民権活動・日清、日露戦争と佐倉連隊・社会主義の受容・大正デモクラシー下の市域・昭和恐慌と農村・戦時体制化の町村・歩兵第57連隊・戦時下の生活・佐倉市の誕生・佐倉ゆかりの人々など</p>